

DEUTSCHE GRAMMATIK

klar und deutlich

Shintaro Oiwa

Neue Ausgabe
nach den neuen Rechtschreibregeln

SANSHUSHA

ま え が き

旧版『印象的なドイツ文法』は、発行以来予想をはるかに超えるご好評をいただき、版を重ねてまいりました。

このたび、ドイツ語の正書法が改正されましたので、本書も新正書法に準拠し、全面的に組み替えることにいたしました。

この機会に、初学者にとって本当に必要な知識は何かを問い直し、また例文や練習問題の一部をより適切なものと差し替えました。このことによって、いっそう学びやすい教科書になったと信じます。

今後とも先生方ならびに学生諸君のご批判をたまわりたく存じます。

2001年1月

大 岩 信 太 郎

目 次

Das Alphabet	6
Die Aussprache (発音)	8
Lektion 1 動詞は主語によって語尾が変わる	12
§ 1 基本的な現在人称変化 § 2 口調の e § 3 弱音 e の脱落	
Lektion 2 名詞には性がある	15
§ 1 名詞の性と冠詞 § 2 名詞の格 § 3 定冠詞と名詞の格変化	
§ 4 不定冠詞と名詞の格変化 § 5 最重要動詞 sein と haben	
♣ 「はい」「いいえ」の答え方	
Lektion 3 動詞は 2 番目に置く	19
§ 1 主文の語順 § 2 a → ä 型動詞と e → i[e] 型動詞	
§ 3 命令法 § 4 並列接続詞 ♣ 基数 0 ~ 19	
Lektion 4 dieser, mein も冠詞のように変化する	23
§ 1 冠詞類 dieser 型と mein 型 § 2 冠詞類の格変化	
§ 3 名詞の複数形 § 4 複数形の格変化 § 5 男性弱変化名詞	
Lektion 5 副文は定動詞後置	27
§ 1 副文の語順 § 2 従属接続詞 § 3 人称代名詞の格変化	
§ 4 非人称動詞 § 5 非人称熟語 es gibt + 4 格	
Lektion 6 分離動詞はワク構造をつくる	30
§ 1 分離動詞と非分離動詞 § 2 ワク構造 § 3 zu 不定詞[句] (1)	
Lektion 7 助動詞構文もワク構造	33
§ 1 未来形 § 2 話法の助動詞の現在人称変化	
§ 3 特殊変化動詞 wissen	
Lektion 8 3 基本形を覚えよう	36
§ 1 動詞の 3 基本形 § 2 過去分詞に ge- をつけない動詞	
§ 3 分離動詞の 3 基本形 § 4 過去人称変化 ♣ 基数 20 ~	

Lektion 9	前置詞は格を支配する	40
§ 1	前置詞の格支配	§ 2 3・4 格支配の前置詞
§ 3	前置詞と定冠詞の融合形	§ 4 再帰動詞
§ 5	「互いに」の意味の sich	§ 6 動詞・形容詞の前置詞支配 ♣ 時刻
Lektion 10	完了の助動詞は haben か sein か	45
§ 1	sein 支配動詞	§ 2 現在完了形
		§ 3 過去完了形
		§ 4 未来完了形
§ 5	話法の助動詞の完了形	
Lektion 11	形容詞も名詞の前では変化する	49
§ 1	前に冠詞[類]がない場合(強変化)	§ 2 der, dieser などのあと(弱変化)
§ 3	ein, mein などのあと(混合変化)	§ 4 形容詞の名詞化
§ 5	現在分詞	
Lektion 12	比較のしかた	53
§ 1	比較級と最上級	§ 2 名詞の前に置く場合(付加語的用法)
§ 3	その他の場合(述語<副詞>的用法)	§ 4 zu 不定詞[句] (2) ♣ 序数
Lektion 13	関係代名詞の見分けかた	57
§ 1	先行詞を必要とする関係代名詞(定関係代名詞)	
§ 2	関係代名詞の性・数・格	§ 3 先行詞を必要としない関係代名詞(不定関係代名詞)
Lektion 14	受動にも werden を用いる	60
§ 1	受動態の時制	§ 2 態の転換
		§ 3 zu 不定詞[句] (3)
§ 4	過去分詞	
Lektion 15	接続法は英語の仮定法	63
§ 1	接続法の形態	§ 2 要求話法(第I式)
		§ 3 非現実話法(第II式)
§ 4	外交的接続法 ♣ 日付	
Lektion 16	間接話法にも接続法を用いる	67
§ 1	第I式か第II式か	§ 2 話法の転換
		§ 3 als ob と接続法
Anhang (付録)	主要不規則動詞変化表	71

Das Alphabet

活字体	筆記体	名称	音価
A a	<i>A a</i>	[a:]	[a]
B b	<i>B b</i>	[be:]	[b]
C c	<i>C c</i>	[tse:]	[ts] [k]
D d	<i>D d</i>	[de:]	[d]
E e	<i>E e</i>	[e:]	[e:] [ɛ]
F f	<i>F f</i>	[ɛf]	[f]
G g	<i>G g</i>	[ge:]	[g]
H h	<i>H h</i>	[ha:]	[h]
I i	<i>I i</i>	[i:]	[i:] [ɪ]
J j	<i>J j</i>	[jɔt]	[j]
K k	<i>K k</i>	[ka:]	[k]
L l	<i>L l</i>	[ɛl]	[l]
M m	<i>M m</i>	[ɛm]	[m]
N n	<i>N n</i>	[ɛn]	[n]
O o	<i>O o</i>	[o:]	[o:] [ɔ]
P p	<i>P p</i>	[pe:]	[p]

活字体	筆記体	名称	音価
Q q	Q q	[ku:]	[k]
R r	R r	[εr]	[r]
S s	S s	[εs]	[s] [z]
T t	T t	[te:]	[t]
U u	U u	[u:]	[u:] [ʊ]
V v	V v	[faʊ]	[f]
W w	W w	[ve:]	[v]
X x	X x	[iks]	[ks]
Y y	Y y	[Ýpsilon]	[y:] [ʏ]
Z z	Z z	[tsɛt]	[ts]
Ä ä	Ä ä	[ε:]	[ε:] [ε]
Ö ö	Ö ö	[ø:]	[ø:] [œ]
Ü ü	Ü ü	[y:]	[y:] [ʏ]
ß	ß	[εs tsɛt]	[s]

Die Aussprache (発音)

アクセントは第1音節，ローマ字式が原則

① 母音の長短 母音は原則として子音字1個の前では長く，子音字2個以上の前では短い。

Name	名前	alt	古い	edel	高貴な	lernen	学ぶ
Iris	あやめ	rot	赤い	Onkel	おじ	Blume	花
uns	私たちに<を>	Aal	うなぎ	Tee	茶	Boot	ボート

- NB** ① アクセントのない母音は一般に短い。
② 名詞は頭文字を大書する。

② 英語と発音の異なる子音字

j [j]	v [f]	w [v]	z [ts]
--------------	--------------	--------------	---------------

Japan	日本	jung	若い	Vater*	父	Volk	国民
Wagen	車	wir*	私たちは	Zimmer	部屋	Zucker	砂糖

- NB** Vater 等の語尾の -er は英語の -er のように，また wir などの語尾の -r も軽く[ア]と発音する。

③ 音節末の **b, d, g** は濁らない

halb	半分の	und	そして	Tag	日	Herbst	秋
------	-----	-----	-----	-----	---	--------	---

④ 変母音 (Umlaut)

ä [ɛ:] [ɛ]	a の口の構えで e
ö [ø:] [œ]	o の口の構えで e
ü [y:] [ʏ]	u の口の構えで i

Bär	熊	älter	より古い	Öl	油	hören	聞く
können	できる	grün	緑の	fünf	5	Hütte	小屋

⑤ **ei** [ai] と **ie** [i:] を区別せよ

Arbeit 仕事 **frei** 自由な **hier** ここに **Knie** ひざ

NB 外来語の **ie** は、その前の音節にアクセントがある場合は [イエ] と読む。

例 **Familie** 「家族」, **Italien** 「イタリア」。なお、外来語は第 1 音節にアクセントがないものが多い。

⑥ **eu** と **äu** [ɔʏ]

neu 新しい **Feuer** 火 **Käufer** 買い手 **Fräulein** 未婚の若い女性

⑦ 唯一のサイレント：母音のあとの **h**

nahe 近い **gehen** 行く **kühl** 涼しい **ohne** …なしに

⑧ 2 種類の **ch**

Ach-Laut の **ch** [x]: **a, o, u, au** のあと

Ich-Laut の **ch** [ç]: その他の場合

Nacht 夜 **kochen** 料理する **Buch** 本 **auch*** …もまた
nicht (英 *not*) **Recht** 権利 **Bücher** 本 (複数) **Milch** 乳

NB **au** は [アオ] と発音する。

⑨ 音節末の **ig = ich**

König 王 **Honig** 蜜 **Predigt** 説教 **eiligst** 大急ぎで

⑩ 母音の前の **s** は濁る

Sonne 太陽 **sagen** 言う **Visum*** ビザ **Rose** ばら

NB 外来語の **v** は母音の前では [ʋ] と発音する。

⑪ **sch** [ʃ] と **tsch** [tʃ]

Fisch 魚 **Schule** 学校 **Deutsch** ドイツ語 **Dolmetscher** 通訳

⑫ 語頭の **sp** [ʃp] と **st** [ʃt]

springen 跳ぶ **sprechen** 話す **Stern** 星 **Stadt** 町

⑬ **ss** と **ß** [s]

ss は短母音の後でのみ用い、その他の場合は ß を用いる。

Wasser 水 Kuss キス grüßen 挨拶する weiß 白い

NB 旧正書法では、前が短母音、後が母音の場合にだけ ss を用いた。したがって Kuss は旧正書法では Kuß と綴った。

⑭ **pf** [pf]

Apfel りんご Pfeife パイプ Kopf 頭 Pferd 馬

⑮ **ts, ds, tz** [ts]

nichts 何も…ない abends 晩に Katze 猫 trotz …にもかかわらず

⑯ **x, chs** [ks]

Examen 試験 Hexe 魔女 Fuchs きつね sechs 6

⑰ **qu** [kv]

Qualität 品質 bequem 快適 quer 斜めの Quittung 領収証

⑱ **th** [t]

Theater 劇場 Apotheke 薬局 Theorie 理論 Diphtherie シフテリア

⑲ **tia, tie, tio の ti** [tsi]

Initiale 頭文字 Patient 患者 Lektion (教科書の)課 Nation 国民

⑳ **y = ü**

Typ 型 Lyrik 叙情詩 System システム Pyramide ピラミッド

Ausspracheübungen (発音練習)

Guten Tag, Herr* Müller!	こんにちは、ミュラーさん。
Guten Morgen, Frau* Schäfer!	おはようございます、シェーファーさん。
Guten Abend, Fräulein* Schmidt!	こんばんは、シュミットさん。
Gute Nacht!	おやすみなさい。
Auf Wiedersehen!	さようなら。
Danke schön!	どうもありがとう。
Bitte schön!	どういたしまして。
Einen Moment bitte!	ちょっと待ってください。
Gute Besserung!	(病人に) お大事に。
Schönes Wochenende!	よい週末を。
Danke, gleichfalls!	ありがとう、あなたもね (< 同様に)。
Gute Reise!	よいご旅行を。

注 **Herr:** 英 *Mr.* **Frau:** 英 *Mrs.* **Fräulein:** 英 *Miss*. **Fräulein** は現在では未婚の若い女性に対してのみ用いる。未婚でも、成人女性に対しては **Frau** を用いる。

Lektion 1 (eins)

動詞は主語によって語尾が変わる

暗記用例文

Lernst du Deutsch? — Ja, ich **lerne** Deutsch.

君はドイツ語を学んでいますか。

はい、私はドイツ語を学んでいます。

Nein, ich **lerne** nicht Deutsch.

いいえ、私はドイツ語を学んでいません。

NB ドイツ語には進行形はなく、現在形が英語の現在形と現在進行形に相当する。

§ 1 基本的な現在人称変化

不定詞 語幹 語尾
lern-en 学ぶ

	単数 <i>sg.</i>		複数 <i>pl.</i>			
1 人称	ich lern-e	私は学ぶ	wir lern-en	私たちは学ぶ		
親 称 2 人称	du lern-st	君は学ぶ	ihr lern-t	君たちは学ぶ		
3 人称	er	彼 } 彼女 } それ }	sie lern-en	彼ら } 彼女ら } それら }		
	sie				は学ぶ	は学ぶ
	es					
敬 称 2 人称	Sie lern-en あなた [がた]は学ぶ					

例語 **kommen** 来る **singen** 歌う **trinken** 飲む **wohnen** 住む

- ① 動詞の不定詞は **-en** (少数は **-n**) の語尾を持っている。
- ② 主語の人称・数に応じて変化した動詞を**定動詞** (定形) という。
- ③ 親称 2 人称 **du, ihr** は心理的な距離を置かずに話せる相手 (家族・親友・恋人・15歳位以下の子供・神・動物等) に対して用い、その他の者には 3 人称複数 **sie** を大書した敬称 2 人称 **Sie** を単複ともに用いる。

§ 2 口調の e

語幹が **t**, **d** などに終わる動詞は **-st**, **-t** を直結しては発音しにくいので口調の **e** を入れる。

warten 待つ

ich warte	wir warten
du wartest	ihr wartet
er wartet	sie warten

例語

arbeiten	働く
finden	見つける
öffnen	あける
zeichnen	(線で)描く

§ 3 弱音 e の脱落

-eln に終わる動詞は 1 人称単数で発音がだれないように、ふつうカッコ内の **e** を省く。

lächeln 微笑する

ich läch[e]le	wir lächeln
du lächelst	ihr lächelt
er lächelt	sie lächeln

例語

angeln	釣りをする
handeln	行動する
sammeln	集める
wechseln	替える

Übung 1

A 人称変化させなさい。

trinken wohnen arbeiten angeln

B 日本語に訳しなさい。

1. Was lernst du? — Ich lerne Deutsch.
2. Trinken Sie Kaffee? — Nein, ich trinke Tee.
3. Du wartest, aber sie kommt nicht.
4. Was studiert ihr? — Wir studieren Medizin.

5. Was tun Sie hier? — Ich angle hier.
6. Er spielt Klavier und sie singen.
7. Wo wohnen Sie, Herr Müller? — Ich wohne in Hamburg.
8. Wandern Sie gern? — Ja, ich wandere sehr gern.
9. Arbeitet Fräulein Müller fleißig*? — Ja, sie arbeitet sehr fleißig.
10. Arbeiten Herr und Frau Braun auch fleißig? — Nein, sie arbeiten nicht so fleißig.

注 fleißig: 「勤勉な」→「勤勉に」。形容詞はそのままの形で副詞としても用いる。

C ドイツ語に訳しなさい。

1. 君（親称）は何を飲みますか。—— 私は牛乳を飲みます。（was / trinken / Milch）
2. 君たち（親称）はここに住んでいますか。—— いいえ、私たちはここには住んでいません。（hier / wohnen / nein / nicht）
3. 彼が問い、そして彼女が答えます。（fragen / und / antworten）
4. あなた（敬称）は釣りが好きですか。—— はい、私は釣りが大好きです。（angeln / gern / ja / sehr）